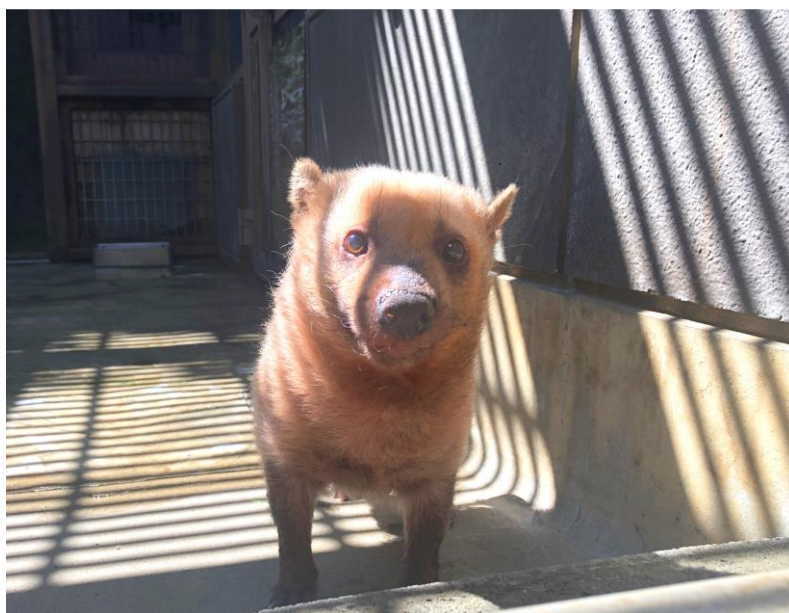


よこはま動物園ズーラシア ヤブイヌの「ハンナ」が死亡しました



「ハンナ」

よこはま動物園で飼育していたヤブイヌの「ハンナ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ヤブイヌ「ハンナ」

- (1) 性別 メス
- (2) 誕生日 平成23年1月9日(13歳)
- (3) 死亡日時 令和6年12月20日(金)午前8時30分死亡確認
- (4) 死因 老衰
- (5) 経過 令和6年10月頃から後肢に力が入りにくい様子と、採食量の低下が徐々にみられていました。好んで食べる物を与えたり、室内で滑らないような対策を行っていましたが、12月18日に起立が出来なくなり、12月20日の朝、死亡しているのを確認しました。

●ハンナのプロフィール

ハンナは、京都市動物園で、よこはま動物園生まれのケンタ(オス)とコモモ(メス)の間に誕生し、平成26年3月によこはま動物園に来園しました。人懐っこい性格で、飼育員が作業をしていると小屋から出てくることがありました。日光浴が好きで、サブ運動場でのんびりと過ごしていました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ヤブイヌについて

和名	ヤブイヌ
英名	Bush Dog
学名	<i>Speothos venaticus</i>
分類	食肉目 イヌ科
分布	パナマからアルゼンチン北部
生態	南アメリカ北部の森林や草原に広く分布し、特に水辺を好む。足の指の間には水掻きのようなものがあり、泳ぎが巧みと言われている。アグーチなどの小型哺乳類や鳥類、魚介類などを食べる。10頭程の群れで生活し、カピバラなどの大型齧歯類を集団で狩ることもある。尿によるマーキングはオスが片足を挙げるのに対して、メスは逆立ちをして行う。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	準絶滅危惧 (NT)：現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
当園飼育頭数	2頭 (オス1頭、メス1頭) ※今回死亡した個体含まず
国内飼育園館	7園館 13頭 (オス7頭、メス6頭) ※令和6年12月21日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000